

巻頭言

平成 16 年当時、故阿部富久寿さん、千葉滋さん、浅間義雄さん達が、真城地区の昔話を語り合う中から、地区内の植生、自然観察等も含め地域を探索しようと始めたのが「真城ふるさと探訪教室」としてのスタートでした。

この教室も今年度で 10 年 10 回目を迎えたのですが、今までの探訪教室の資料を整理し、一つの成果として記録に残そうと、今回の本誌の発刊を見たのであります。

この教室は、地区振興会、地区センター、公民館の三者の共催事業として、旧村の行政区単位であった各区を一巡し、ふるさとの再発見、再確認を、改めて認識したのであります。

本誌は、皆さんの参加を基に、各区のボランティアの皆さんの協力に基づく手作りの成果であり、専門書でもなく、だれでも見やすくコンサイスにまとめたものであります。

今回の発刊のため、真城地区「協働のまちづくり事業」から応分の事業費の負担をいただきました。ありがとうございました。

そして、今回探訪のための事前調査、資料作成等を担当してくださいました、地区センターの亀井さんには、この場をお借りし厚くお礼を申し上げます。

本誌が、まちづくり、地区の振興の一助に資するとなれば、幸いです。

平成 26 年 3 月

真城地区振興会長

遠藤計悦